

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2025年 6月 30日	
群馬県知事 あて	
提出者 〒370-0073 住 所 群馬県高崎市緑町1-24-2 氏 名 大林道路株式会社 群馬営業所 所長 渡部 直樹 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 027-361-7040	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大林道路株式会社 群馬営業所
事業場の所在地	群馬県内の事業場（前橋市・高崎市を除く）
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 545,158千円
③従業員数	10名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	各事業場⇒委託契約書締結業者にて運搬⇒中間処理業者

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

営業所長（処理総括責任者）

現場担当者

事務（処理計画作成）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	1667 t	2.8 t
	（これまでに実施した取組） アスファルト廃材、コンクリート殻の100%再資源化と再利用による廃棄物排出抑制の徹底。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	1000 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 昨年度と同様。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）	
	建設現場において、種類ごとに分別し、排出時のマニフェスト交付の際、再度確認する。	
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 昨年度と同様。	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

営業所長 (処理総括責任者)

現場担当者

事務 (処理計画作成)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2024 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物
	排 出 量	9.4 t	13.5 t
	(これまでに実施した取組)		
	アスファルト廃材、コンクリート殻の100%再資源化と再利用による廃棄物排出抑制の徹底。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物
	排 出 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	昨年度と同様。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	建設現場において、種類ごとに分別し、排出時のマニフェスト交付の際、再度確認する。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	昨年度と同様。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	1667 t	2.8 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1667 t	2.8 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	中間処理業者による100%再資源化の徹底		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	9.4 t	13.5 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	9.4 t	13.5 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	中間処理業者による100%再資源化の徹底		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	1000 t	0 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1000 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	昨年度と同様。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	建設混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 昨年度と同様。		
※事務処理欄			